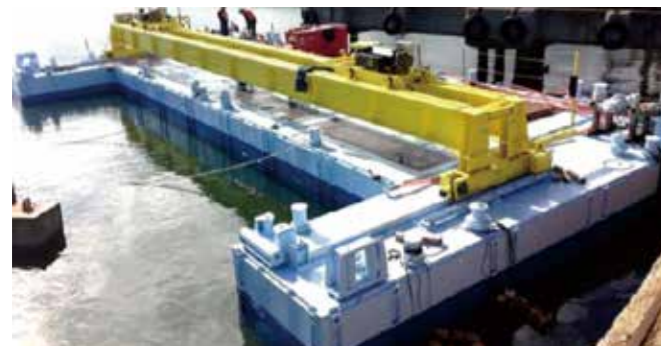
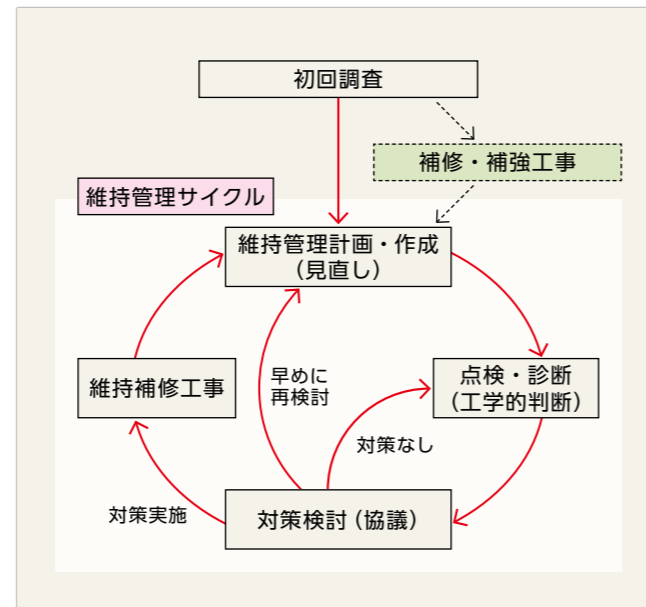


計画的な維持管理

計画的な維持管理を行うことにより、低コストで施設の延命化を図ることが可能となります。初回調査、維持管理計画の立案から維持補修工事まで、豊富な実績をもとに総合的に支援します。

維持管理計画書

港湾法の改正に対応した「港湾の施設の維持管理計画書」は、「海のプロ」にお任せください。適切な点検、将来にわたるライフサイクルコストの算定など、豊富な実績に基づいて計画します。



維持管理に 寄与する技術

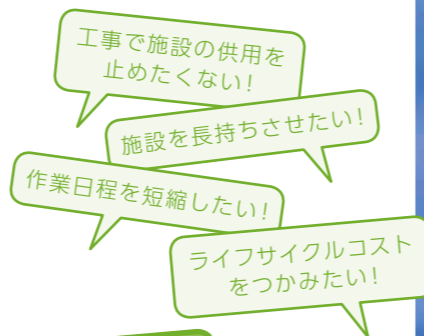
ラクテック工法

河川橋梁の桁下(低空頭、狭小区間)での橋脚耐震補強をラクにした仮締切工法



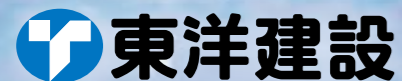
フレキシブル・ シー・ステージ

港湾施設などの維持補修・更新を支援するユニット式吊り足場



あらゆるニーズにお応えします。

港湾施設の あらゆるニーズに お応えします 「海のプロ」 の維持管理



東洋建設株式会社 土木事業本部

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町一丁目105番地
神保町三井ビルディング

TEL : 03-6361-5462 FAX : 03-3518-9479

<http://www.toyo-const.co.jp/>



東洋建設は、港湾施設にかかわる豊富な実績をもとに、維持管理をはじめあらゆるニーズにお応えします。

点検・診断

今ある設備を最大限に活用するためには、まず点検・診断することが大切です。東洋建設は、港湾施設の豊富な点検・診断実績を有しています。



目視調査



深浅測量



ドローン空撮計画

護岸・岸壁

護岸のタイプによって劣化の原因は千差万別です。劣化による性能低下を防ぐ補修方法をご提案します。また、現行の耐震基準に合わせて耐震性能を向上させることもできます。



護岸改修



岸壁改修

防食

使用される環境や条件などにより腐食形態は変わりますが、早ければ10年程度で急速に腐食が進行します。適切な点検を行い、早い段階で補修や腐食対策を講じることで、腐食による老朽化の進行を食い止めることができます。



電気防食 (電気コンクリート)



被覆防食 (鋼構造物)



補修前 棧橋下面コンクリート劣化



補修後 コンクリート断面修復



補強材欠損



補強材取り替え



補強材塗装

棧橋補修・補強

普段は見えない棧橋の下面や杭は知らないうちに劣化しています。棧橋の補修には、劣化したコンクリートの修復や腐食した鋼材の取り替えなどさまざまな方法があります。点検・診断結果に基づいた最適な補修方法や棧橋の持つ耐力、耐震性能を向上させる補強方法をご提案します。

浚渫

船の係留場所や航路には、適切な水深が必要です。また、船舶の大型化にともない、増深計画も増えてきました。計画水深より浅くなった場合は、行政から指導を受ける場合があります。



係船設備維持浚渫



マリーナ浚渫

付属施設

防舷材や係船柱、浮標灯など付属施設の補修・交換も対応します。



防舷材



係船柱と車止め



航路ブイ

どんなことでもご相談ください!

